**実務経験調書**

令和５年度水質分析研修（Bコース）

所属： 　　　 氏名：

本コースでは，PFOS、PFOA、PFHxSを分析対象とし、固相抽出操作から液体クロマトグラフ質量分析計（LC-MS/MS）による測定までの一連の分析操作について学んでいただく予定です。固相抽出操作に重点を置くため、液体クロマトグラフ質量分析装置の操作については、通常のルーチン分析を行う上で必要最低限の内容となります（測定メソッドの作成は行わず、既存条件で測定を行います）。

実習は、使用する機器ごとに班分けをして行います。所属で使用している装置に近いものを使用できるよう配慮いたしますが、偏りが生じた場合には別メーカーの装置を使用していただくこともあります。

実習の参考にしますので、以下のアンケートにご協力ください。

1. 実習に関する下記の項目について経験の有無等を記入して下さい。

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 分析技術 | | | 経験の有無 | | | 測定したことのある試料及び成分（具体的に） | 使用経験のある  機種名 |
| なれている(経験年数) | やったことがある | 無 |
| 固相抽出 | 全自動装置  (Aqua Trace等) | |  |  |  |  |  |
| 加圧装置  (Aqua Loader, Sep-Pak  ｺﾝｾﾝﾄﾚｰﾀ等) | |  |  |  |  |  |
| 吸引装置  (ﾏﾆﾎｰﾙﾄﾞ等) | |  |  |  |  |  |
| 液体クロマトグラフ法  （HPLC法） | | |  |  |  |  |  |
| LC/MS(/MS) | | ESI法 |  |  |  |  |  |
| APCI法 |  |  |  |  |  |
| 例）LC/MS | | ESI法 | ○ （2年） |  |  | ゴルフ場  農薬 | Shimadzu LC-20series  + Sciex 3200 QTrap |

2．所属機関で現在使用している固相抽出装置を記入してください。

1. 所属機関で現在使用している、あるいは購入予定のLC-MS/MSの機種名、解析ソフトウェアを記入して下さい。

　記載例）機種名：SCIEX 4500 QTRAP 　　　解析ソフトウェア：SCIEX OS

機種名：

　　 解析ソフトウェア：

1. その他実習に関する下記の項目について記入して下さい。

|  |
| --- |
| 研修で習得したい知識や技術： |

|  |
| --- |
| その他，研修への希望要望、事前に伝えておきたいことなど： |

実習の内容に関する質問がございましたら、下記連絡先までお問い合わせください。

（連絡先）

担当教官　木村　久美子

TEL　　 04-2994-9303 (代表)

FAX　 04-2992-7802

MAIL　 KUMIKO\_KIMURA@env.go.jp